

「情報活用能力を育む共通教科情報科の授業の在り方」

—他領域融合や他教科連携を意識し、「問題の発見・解決」に取り組むプログラミングを通して—

福島県教育センター 指導主事 大内 祐司

1 事業の趣旨

大学入学共通テスト（令和7年度試験）で初めて実施される「情報Ⅰ」が話題となる中、「プログラミング」に係る試験が最大の目玉となっています。

プログラミング指導は、1年間の教育課程の中で、実習の時間をいかに確保するかが課題です。

この課題を解決すべく、「他領域融合」や「他教科連携」を視野に入れた新しい授業の在り方を提案いたします。また、情報科で育成を目指す資質・能力を見取る観点別学習状況の評価の具体的場面も提案いたします。

2 事業の概要

本研究は「福島県教育センター 共通教科『情報科』支援プログラム事業」を策定するとともに、「福島県教育センター 共通教科『情報科』特設サイト」を立ち上げ、以下の目的を実現するため当該事業を推進しています。

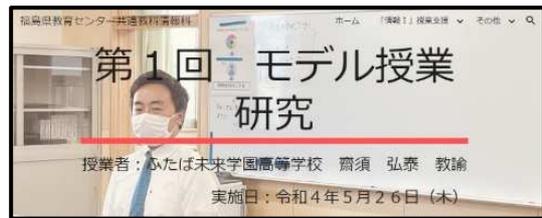
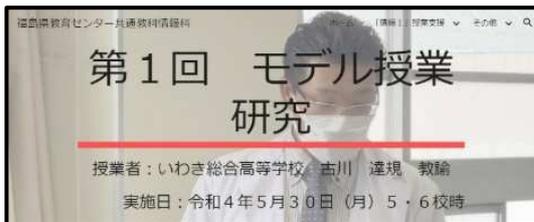
目的1 県立高等学校「情報Ⅰ」授業担当教員向けに、先行事例となるモデル授業を配信する。配信することにより、授業担当教員の授業設計・運営の支援をする。

目的2 今年度授業担当教員の中には、プログラミング未経験の教員も多いと想定されることから、プログラミングを基本とするモデル授業を構想し、配信する。

また、当該事業において、以下2名のモデル授業指導者を選定し、授業設計・運営の支援、授業教材の在り方、情報科で育成を目指す資質・能力を見取る観点別学習状況の評価の具体的場面を配信しています。

○いわき総合高等学校 古川 達規 教諭

○ふたば未来学園高等学校 齋須 弘泰 教諭



3 事業活動報告と今後の予定

研究授業	時期	対象領域	実施校
第1回	5月26日 5月30日	情報社会の問題解決	ふたば未来高校 いわき総合高校
第2回	7月4日 7月7日	コミュニケーションと情報デザイン	いわき総合高校 ふたば未来高校
第3回	8月29日 10月12日	コンピュータとプログラミング	いわき総合高校 ふたば未来高校
第4回	1月中旬から 2月中旬予定	情報通信ネットワークとデータの活用	いわき総合高校 ふたば未来高校